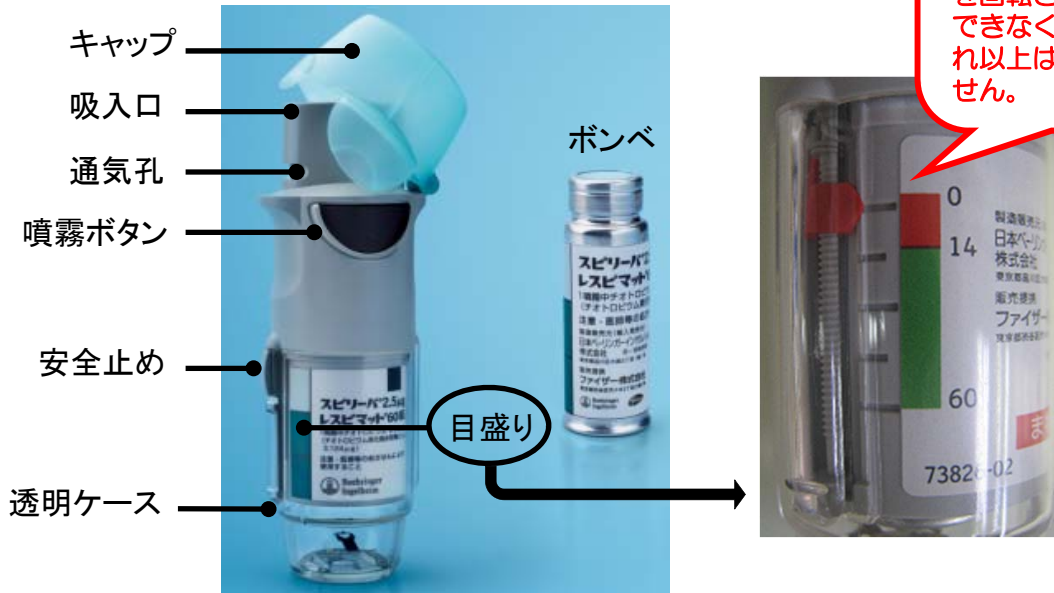


レスピマツ 各部位の名称 (薬品名:スピリーバ、スピオルト)



目盛りは、おおよその残りの噴霧回数を示します。ロックがかかり、透明ケースを回転させることができなくなると、それ以上は使用できません。

(写真はスピリーバ)

レスピマツの初回準備方法 (薬品名:スピリーバ、スピオルト)

実際はテスト噴霧4回の後、60吸入製剤は62噴霧、28吸入製剤は32噴霧が可能です。

※ 新しい吸入器はテスト噴霧を4回繰り返して下さい <5回目から吸入可能>

ボンベ装着

- キャップを閉じた状態で、安全止めを押しながら、透明ケースを外します
- ボンベ上部の緑色の部分を器具に挿入します
- ボンベをかたい平面の上でゆっくり押し込んで、カチッと音がするまで挿入します
- 外しておいた透明ケースを装着します


・確実に挿入しないと噴霧異常の原因になります。

・長期処方の場合、処方時3本まで装着して渡しても大丈夫です。


↓

テスト噴霧(4回)

- キャップを閉じた状態で上向きにしてもち、透明ケースを青い矢印の方向にカチッと音がするまで180度回転させます (A)
- キャップを完全に開けます (B)
- 吸入口を下に向け噴霧ボタンを押し、ミスト(霧)が見えるのを確認します(薬が目に入らないように注意)
- キャップを閉じます



A



B

初回のみ必要な操作です。毎回行わないように指導します。

キャップを開けてから透明ケースを回転させた場合、ボタンを押していると噴霧してしまいます。

レスピマツの吸入手順(薬剤師用)

(薬品名:スピリーバ、スピオルト)

※ 初回準備方法(ボンベ装着・テスト噴霧)は1枚目(1/2)を参照

